**事前課題1**

令和３年度三重県主任相談支援専門員研修 事前課題１

「相談支援事業所における運営管理」

受講番号: 　　　　　　　氏名：　　　　　　　　　圏域（市町）：　　　　　　（　　　）

相談支援を展開する上で、相談支援の質は大切ですが、相談支援専門員として業務が行えるよう組織の体制も必要です。本研修の「運営管理」は事業所としての組織について力点が置かれています。事前課題は運営管理のイメージを持っていただくことを目的としており、演習では使用しないことをご了解ください。(本講義の時に本課題の原本を机上に置いてご聴講ください。)

**1.相談支援専門員として相談支援を実施、展開している中で、リスクと思われることについて自由にご記入下さい。(同事業所の相談員のご意見や思いも取り込んでください。)**

|  |
| --- |
|  |

**2.相談支援専門員として相談支援を実施、展開している中で、苦情が発生したこと(苦情になりそうだと感じたこと)について自由にご記入下さい。(同事業所の相談員やお近くの相談支援事業所が経験された事もぜひご聴取いただき、ご記入ください。)**

|  |
| --- |
|  |

**3.相談支援専門員として相談支援を実施、展開している中で、組織のバックアップのあり方や後方から支援してほしいこと、理解してほしいことについてご自身の思いを自由にご記入下さい。**

|  |
| --- |
|  |

令和元年度主任相談支援専門員養成研修より引用

**事前課題2**

令和３年度三重県主任相談支援専門員研修 事前課題2

「人材育成の地域での展開」

受講番号: 　　　　　　　氏名：　　　　　　　　　圏域（市町）：　　　　　　（　　　）

主任相談支援専門員として、活動エリアでの人材育成を実施することを想定し、以下の事前課題に取り組んでください。

１．地域の相談支援事業所としての課題や地域課題を受け取った時、主任相談支援専門員としてどのように動き出そうと考えますか？

|  |
| --- |
| **具体的な方法とその目的をご記入下さい。** |
|  |

２．あなたの地域のサービス等利用計画（計画相談支援）の質の向上に向けて、あなたの相談支援事業所や地域の相談支援事業所の相談支援専門員に向けて、どんな方法で育成をしようと思いますか？

|  |
| --- |
| **具体的な方法とその目的をご記入下さい。** |
|  |

３．地域の対応について以下の①～③についてご回答下さい。

|  |
| --- |
| **①～③それぞれについて、具体的な方法と目的についてご記入下さい。** |
| ①　他の相談支援専門員から相談を受けた時の対応について（具体的な方法と目的） |
|  |
| ②　地域の課題や問題を共有する方法について（具体的な方法と目的） |
|  |
| ③　今後、地域住民や他機関を巻き込んで研修を行う場合、思いつく研修内容と目的について |
|  |

令和元年度主任相談支援専門員養成研修より引用

**事前課題3-1**

令和３年度三重県主任相談支援専門員研修 事前課題３

「相談支援専門員に対する現場教育の方法と展開」

受講番号: 　　　　　　　氏名：　　　　　　　　　圏域（市町）：　　　　　　（　　　）

**スーパービジョン経験確認 シート（１）**

ご自身のこれまでの経験に照らし、該当する□に☑又は■し、( )の中は具体的にご記入下さい。

1. これまで研修会等でスーパービジョン(個人・グループ)を受けた経験はありますか?

(スーパーバイジーの経験)

□A ある ・ □B ない

2. 「A ある」と答え方にお聞きします。その経験はどの程度のものですか?

□1研修会等で数回受けた程度

□2業務内外で定期的に受けてきた

(概ね 時間程度 概ね 回程度)

3. 「A ある」と答え方にお聞きします。スーパービジョンを受けてみて得られたことは何でしたか?

(複数回答可)

□1新たな視点、気づきが得られた

□2自信が持てた、不安が解消された

□3視野が広がった、考え方の幅が広がった、客観的に見られるようになった

□4専門職としての意識や技術の向上につながった

□5ふりかえり、自己覚知ができた

□6その他( )

□7得られたものは特になかった

4. 「B ない」と答えた方にお聞きします。受けられなかった主な理由はなんだと考えますか?

(複数回答可)

□1スーパービジョンを受ける機会がなかった

□2スーパーバイザーが見つからなかった

□3職場や上司などがスーパービジョンの必要性を感じていない

□4スーパービジョンで検証されるのが嫌だから

□5わからない

□6その他 ( )

**事前課題3-2**

令和３年度三重県主任相談支援専門員研修 事前課題３

「相談支援専門員に対する現場教育の方法と展開」

受講番号: 　　　　　　　氏名：　　　　　　　　　圏域（市町）：　　　　　　（　　　）

**スーパービジョン経験確認 シート（２）**

5. これまでスーパービジョン(個人・グループ)を行った経験はありますか?

(スーパーバイザーの経験)

□A ある ・ □B ない

6. 「A ある」と答え方にお聞きします。その経験はどの程度のものですか。

□1 研修会等で数回行った程度

□2 業務内外で定期的に実施した

(概ね 時間程度 概ね 回程度)

7. 「A ある」と答え方にお聞きします。スーパービジョンを行ってみて得られたことは何でしたか?

(複数回答可)

□1スーパーバイジーの専門職としての意識や技術の向上につながった

□2職場の業務における様子や職場環境が改善された

□3スーパーバイジーの課題の整理、気づきの促し、自信などにつながった

□4スーパーバイザー個人の資質の向上、課題の明確化につながった

□5ケースの方向性が決まった、問題解決につながった

□6その他( )

□7得られたものは特になかった

8. 「B ない」と答えた方にお聞きします。行わなかった主な理由はなんだと考えますか?

(複数回答可)

□1スーパーバイザーのための研修機会等がなかった

□2スーパービジョンを行う機会がなかった

□3職場や同僚などがスーパービジョンの必要性を感じていない

□4スーパーバイザーとしてスーパービジョンを行う自信がないから

□5わからない

□6その他 ( )

9.あなたの地域に専門コース別研修等で日常的にスーパービジョンが受けられる研修体制があります

か?

□A ある ・ □B ない

10.あなたの地域に研修時の演習を行うファシリテーターを養成する研修体制がありますか?

□A ある ・ □B ない

**事前課題4**

令和３年度三重県主任相談支援専門員研修 事前課題４

「地域援助の具体的展開Ⅰ」

受講番号: 　　　　　　　氏名：　　　　　　　　　圏域（市町）：　　　　　　（　　　）

第 5 期障害福祉計画の成果目標とされており、各市町でも取り組みの急がれる課題として、「地域生活支援拠点の整備」が挙げられます。活動する市町の、現在の「整備に向けた取り組みの状況」や「課題となっていること」、または「整備後の課題やその解決に向けた取り組み」について、下記項目も参考の上、記載して下さい。

１　地域生活支援拠点（の整備）について、地域全体でその目的を共有している。

２　地域生活支援拠点（の整備）における現状と課題を整理している。

（１）地域のストレングスの整理（含 インフォーマルな資源・住民のネットワーク）

（２）個別支援を通した課題の整理・障害児者のニーズの整理

（３）機能別アセスメントによる整理

① 相談機能 ② 緊急時の受け入れ・対応の機能 ③ 体験の機会・場の機能

④ 専門的人材の確保・養成の機能 ⑤ 地域の体制づくりの機能

（３）関係者のヒアリングによる整理

（４）協議会を活用した議論の整理

（５）整備（運営）方針や数値目標の整理

３ 地域生活支援拠点（の整備）において、各機関が重層的、相補的な連携体制を構築している。

４ 地域生活支援拠点（の整備）を推進するため、協議会に専門部会やプロジェクトチームを組織して、具体的取組みを検討するとともに、その検証も行っている。

５ 地域生活支援拠点（の整備）を推進するうえで、行政や関係機関の組織責任者のリーダーシップがある。

６　地域生活支援拠点（の整備）を推進するための計画（達成目標、戦略、スケジュール等）がある。

**１．「整備に向けた取り組みの状況」**

|  |
| --- |
|  |

**２．「課題となっていること」**

|  |
| --- |
|  |

**事前課題5-1**

令和３年度三重県主任相談支援専門員研修 事前課題４

「地域援助の具体的展開Ⅱ」

受講番号: 　　　　　　　氏名：　　　　　　　　　圏域（市町）：　　　　　　（　　　）

現在、支援を展開しているケースから2事例を選定し、事例毎の地域課題を3つ以上抽出して下さい。

|  |  |
| --- | --- |
| 事例 | 年齢：46 性別：女 障害名：精神 手帳：1 級 障害支援区分：４ 利用福祉サービス：自立生活援助  事例概要：幻覚妄想活発（両親に対する被害妄想もある） 対人関係が苦手でひきこもりが ち 両親が亡くなったら単身になるので、孤独感や不安が強い 治療に対しては拒否的だが なんとか服薬はできている お菓子作り、料理、編み物が得意 ニーズ：自分を助けてくれる人がほしい 自分ができることで人に喜んでもらいたい 障害のある人ばかりが集まる場所には行きたくない ※その他、必要と思われる事項 |
| 地域課題 | ① 定期的に誰でも参加できる 40～50 歳代の女子会をしている場所がない  ② 手編みの小物をつくるワークショップができるような場所がない  ③ 家族と距離を置くための精神障害でも使えるショートステイがない |
| 事例１ |  |
| 地域課題 |  |
| 事例２ |  |
| 地域課題 |  |

令和元年度主任相談支援専門員養成研修より引用

**事前課題5-2**

令和３年度三重県主任相談支援専門員研修 事前課題４

「地域援助の具体的展開Ⅱ」

受講番号: 　　　　　　　氏名：　　　　　　　　　圏域（市町）：　　　　　　（　　　）

事前課題5-1から１事例を選定し、地域づくりに向けた具体的な人材育成や、協議会を活用した地域課題の解決にむけた取り組み等を目的に、各地域で行う研修を企画してください。 以下を熟読し、企画案を作成してください。

【企画のルール】

　　　①形式は自由だが、**原則エクセル**で作成すること

②企画は1日間の研修とし、9時開始、17時終了としてタイムスケジュールの詳細を設定

③研修対象者を明確にする

④講義、演習を組み込む（割合は5割とする）

★形式は自由とするが、**原則エクセル**で作成すること。